

平成30年度大阪エコ農産物の残留農薬分析結果について（9月実施分）

大阪府環境農林水産部農政室推進課

1 目的

大阪エコ農産物の安全・安心の確保に向け、農薬の使用状況と残留農薬を調査し、生産者に対して農薬の適正使用の指導を行う。

2 分析期間

平成30年9月3日～9月6日

3 分析農薬の種類 50農薬

4 検査機関

地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所

5 分析結果

6種類の作物について、計8検体調査を行いました。

食品衛生法に基づく残留基準値を超える検体はありませんでした。

表 分析結果

作物の種類	エコ栽培基準 (農薬上限使用 延成分回数)	分析 検体 数	農薬が 検出さ れた検 体数	検出された農薬の成分名	残留 濃度 (ppm)	残留 基準値 (ppm)
なす (水なす以外、露地)	9 (栽培期間5ヶ 月)	1	0	—	—	—
ぶどう (デラウェア以外、施設)	10	1	0	—	—	—
ぶどう (デラウェア以外、露地)	12	1	0	—	—	—
にがうり	3	1	0	—	—	—
オクラ	4	2	0	—	—	—
さつまいも	0	1	0	—	—	—
こまつな(露地)	3	1	1	クロラントラニリプロール (*1)	0.03	20

*1 農薬取締法、食品衛生法、エコ農産物の栽培基準のいずれにおいても問題ありません。

こまつなで検出されたクロラントラニリプロールは、こまつなに登録があり、適正に使用されたものです。